

平成 30年 7月 吉日

各 位

東京都剣道連盟居合道部会
会 長 重田 昭男

第22回 関東甲信越居合道大会 実施要項

標記の件、下記の通り実施いたします。よろしく協力のほど、お願いいたします。

記

1. 主 催 東京都剣道連盟
2. 主 管 東京都剣道連盟 居合道部会
3. 日 時 平成 30年 11月 24 日 (土)
受 付 9時 00分 南口ホール 審判会議 9時 25分 (大道場中央)
七、八段は二階研修室で受付 開会式 9時 40分
4. 場 所 東京武道館 大武道場
足立区綾瀬 3-20-1 Tel 03-5697-2111
東京メトロ千代田線 綾瀬駅 東口 徒歩 5分
5. 種 目
 - (1) チーム対抗優勝試合
 - イ) 1チーム3名の代表選手(三段以下、四・五段、六・七段)により
対抗試合を行い、優勝、二位、三位を表彰する。
各段で該当段位不在の場合は、下の段位の者にて充当することができる。
 - ロ) 出場チーム各県(茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、神奈川、山梨、新潟、
長野)及び東京の各支部、1チームとする。
 - (2) 個人演武
段外より六段までは各段ごとに演武し、優秀者を表彰する。
七段は集団演武とし、自由技五本とする。
※ 段位は(1)(2)とも平成30年9月末日現在とする。
 - (3) 模範演武 八段により行い、自由技五本とする。
 - (4) 試合及び審判方法
 - A. チーム対抗優勝試合
 - イ) 各地区の代表3選手を各段ごとに分けて、トーナメント方式により試合を行い、
総合点により順位を決定する。この他各位ごとの個人表彰も行う。
チームの選手に第53回全日本居合道大会出場者を組み入れないこと。

- ロ) 試合方法は「全日本剣道連盟居合道試合・審判規則」に準じる。
- ハ) 演武の本数は五本とする。先に古流二本を抜き、その後指定技（当日発表）三本を抜く。
- ニ) 礼法は「全剣連居合」の作法による。
- ホ) 選手は同色の居合道着（筒袖）、袴とし、左胸部にチーム名の入った名札を付けること。
- へ) 審判員は個人演武参加の七段以上の先生の中から委嘱する。（紋服、白足袋可）

B. 個人演武

- イ) チーム対抗優勝試合の選手は出場できない。
- ロ) 演武本数は五本、初段以下は自由技、二段以上はAに準ずる。
- ハ) 礼法、服装等はAに準ずる。
- ニ) 選考委員は当日個人演武出場の七段以上の先生の中から委嘱する。
- ホ) 第53回全日本居合道大会出場選手は、別途公開演武とする。

※ 該当者は、申し込み書の欄外に◎印をつけて下さい。

6. 参加資格 関東甲信越、一都九県の全剣連会員であること。

- 7. 申込
 - イ) 申込期日 平成30年9月14日（金）必着
 - ロ) 申込先

〒356-0029 ふじみ野市駒西2-9-21 玉手 博子 宛

TEL. 090-8777-5724 FAX. 049-269-0779

※支部ごとにまとめ、別途申込書に所定事項を記入の上、参加料と一緒に現金書留郵便で上記の居合道部事務局担当者へ申し込むこと。

8. 参加料

個人演武 一般 一人 3,000円 小中学生 一人 1,500円

八段の先生は無料です。但し、参加の先生は申込書に記入して下さい。

※東京都会員の受付は支部単位、他県の方は個人受付。七段以上は二階で受付。

※貴重品は各自で保管願います。盗難にご注意。

※目釘の点検、怪我の予防に充分ご注意下さい。

※女子更衣室は大武道館内左右に有ります。男子は観覧席で着替えて下さい。

※弁当の空箱は速やかに受付へ戻して下さい。ペットボトル・ゴミはお持ち帰り下さい。